

「子どもの骨」を 徹底説明!



こへん せいちょうつう
～後編～ 成長痛のウソ、ホント?!

監修 千葉県医師会 健康スポーツ医学研究委員会
中村 真人 医師



それって...
成長痛ってなに?

前号では骨貯金の大切さを学んだね。毎日コツコツ続けてくれていることと思います。
ところで、みんなは「成長痛」という言葉を聞いたことがあるかな?
突然ひざやかかたが痛くなったときに「大きくなっているんだね。成長痛じゃない?」っておうちの人に言われた人もいるかもしれないね。今号では「成長痛」の謎を説明してゆきましよう。

成長痛って何? 成長痛の『ウソ・ホント』

成長痛は、骨が成長する時に出る痛みのことである!

骨が成長するときに痛むことはありません。



成長痛と呼ばれているほとんどが「骨端軟骨障害」という障害である!

成長痛といっている痛みの中に、「骨端軟骨障害」が多く隠されています。痛み自体は軽く、すぐに治ることも多いので無理ができます。その結果、障害になってしまうのです。



「成長痛」とはあだ名(通称)だった!

「成長痛」という障害名はありません。成長期の子どもに多くみられる症状であることなどから、通称で「成長痛」と言われてきたという説があります。



お医者さんに診てもらった時に「成長痛ですね」って言われたひともいると思います。この「成長痛」という名前は、一般的に知られているので、みんなにわかりやすいように「成長痛」を使って説明してくれているんだ!

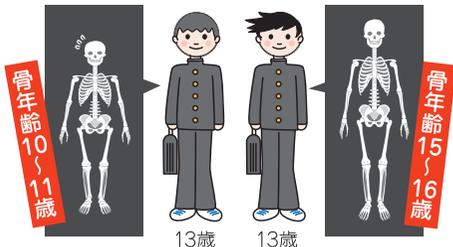
「成長期の子どもの骨」でわかってきたこと!

骨の成長例。骨ってこうやって成長するんだね!



ナント! 同じ年齢でも骨の年齢は5~6歳違う!!

成長期では、実際の年齢と骨年齢の違いがあることがわかりました。



有名!

骨端軟骨障害ってどんな症状なの？

骨端軟骨障害は漢字のとおり、成長期に『骨の端に痛みが出る症状』をいいます。前号で解説したとおり、骨の端には**成長するための骨の赤ちゃん(成長軟骨や骨膜)**がありましたね。その部分は、**スポーツなどで無理な力が加わると、炎症などを起こしてしまい、痛みが出てしまいます。**骨年齢に耐えられないハードな力が加わることで起こる炎症が「骨端軟骨障害」なのです。(この障害の痛む箇所は、「使う頻度が多い部分」ということになります)

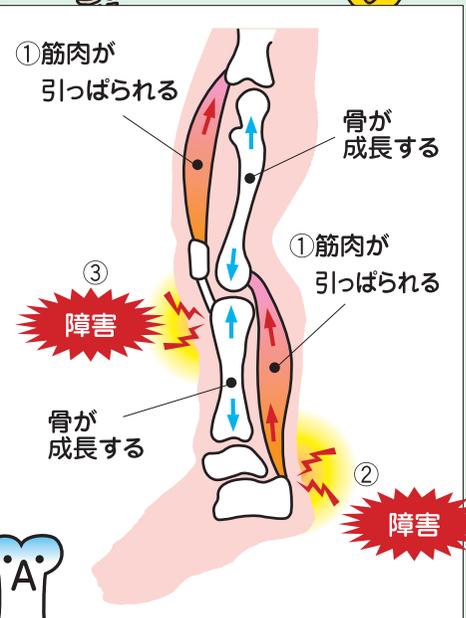
つぶやき

でも、ひじやひざが痛くなったらあがらないよ。ガマンガマン！
「切り傷・すり傷」は、痛いのは今だけよ。ガマンガマン！
ケガは日にちが経てばラクになるさ〜
ガマンしちゃダメ!!
すく病院だよ〜



オレのしくみ





①成長は、ほとんど骨だけが伸びて、それに伴って筋肉が引っぱられて成長してゆきます。

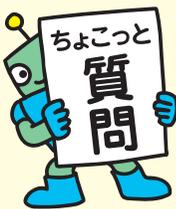
②ふくらはぎの筋肉がついているかかとの後ろの面に、**成長軟骨**ができてくるのですが、**ここが刺激されて痛みます。**

③12歳くらいになるとできてくる**成長骨**に**筋肉が引っぱられ、刺激されて痛みやすくなります。**

①～③の部分は誰でもみんな一緒なので、「骨端軟骨障害は、発生する場所が決まっている」ということになるんだね!



「障害」って難しいけど、どういこと?



「障害」になってしまったら…

説明しよう！外傷(ケガ)と障害を比べてみよう。

- **外傷(ケガ)**…偶然おこるので**コントロールが難しい**
骨折やすり傷、切り傷など外傷は防ぐことができません。強いていうなら「いつも慎重に注意深く行動しなさい」ということになります。
- **障害**…自分で**コントロールできる**
障害は故障ともいいます。よく、「ピッチャーが投げすぎて肩を故障した」「サッカーの選手がひざを故障した」などがそうです。

もうわかったかな？ 障害は、やりすぎることによって起こります。逆にいえば、やりすぎなければ発症しません。

早めに治療すれば治りますが、遅いと一生治りません！一生ずっと痛いまます。大人になっても早く寝たきりになってしまう原因にもなります。



一生痛いの!? ヤダー!!(ノド)





大切なこと!

「痛い!」と思ったら、必ず専門医へ行ってください。自分たちの判断で「骨端軟骨障害」と決めつけたら危険です。必ず専門医でレントゲンを撮って検査してもらいましょう。



僕たち 私たちにできる予防法

専門医を受診後、「運動を続けて大丈夫!」といわれたら、予防法を参考にしながらスポーツを楽しんでください!

練習メニューを見直しましょう。

1

この障害(症状)は、骨年齢以上の過度な運動量が原因であることが多いので、骨年齢に応じた練習量や練習方法が大切です。



好き嫌いをなく何でも食べましょう。

2

筋肉などが成長していくときに必要な栄養素が、とても大切です。タンパク質や鉄分などもしっかり摂りましょう。



ストレッチをていねいにしましょう。

3

運動前の十分なウォーミングアップ&ストレッチ、運動後のクーリングダウン&ストレッチをしっかり行いましょう。*もちろん、給水タイムや休憩中などにも行ってください。

重要



①

- 足を肩幅に開く
 - 手を頭の上で組む
 - そのまま両腕と身体を真上に伸ばす
- (お腹は前に出ないように注意)



②

- 片足を後ろに曲げる
- ひざを後ろの方へもっていく



③

- 片足を台のような物の上に置く
 - つま先を天井に向けひざを伸ばす
 - ひざと背中が曲がらないように上体を前に倒す
- (ものの後ろが気持ちよく伸びているところで止める)



*みんなは、運動後のクーリングダウンをしていますか?必ず、実行しましょう。(やり方は①~③でOK!)

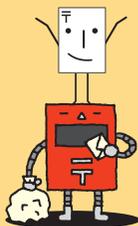
*質の悪いストレッチをしては、実施したことになりません。きちんと伸ばしている部分を感じ、質の高いストレッチをしましょう。



おまけっと

野球のピッチャーの手は長くなる?

ほとんどの人は長くなると思われていますが、成長期に投げすぎると骨端軟骨障害のために投げる方の腕は短くなります。5cmも短くなる人もいます。



お便り募集

このコーナーで取り上げてほしいこと、病気や身体のことなどで聞いてみたいことがあったらお手紙をくださいね。封書かハガキでお寄せください。詳細は、医師会インフォメーションをご覧ください。

*個人情報保護のためお送りいただいたハガキなどは、(公社)千葉県医師会が保管をし、連絡の目的以外に使用することはありません。

おうちの方へ



お子さまの成長と骨端軟骨障害について

毎年、急激に身長が伸びてきたら骨端軟骨障害が出やすいので、注意しましょう。身体は大きくても、骨はまだ子どもです。